

『私の最高の彼氏とその彼女』刊行記念ブックトーク in 仙台

ミン・ジヒヨン × 加藤 慧

ミン・ジヒヨン 著 加藤 慧 訳

나의 완벽한 남자친구와 그의 연인

イースト・プレス

私の最高の彼氏とその彼女

ご予約は
こちらから!



参加費1000円 定員60名、要予約
*定員に達し次第締切
主催 even

2023.12.26(火) 18:30-20:00(18:15 開場)

会場:even(仙台フォーラス7F)

나의 완벽한 남자친구와 그의 연인 / 민지형

『私の最高の彼氏とその彼女』刊行記念ブックトーク in 仙台

「even」「異聞」「異文」をコンセプトとするが主催するトークシリーズ「異聞異文トーク」第3回目は、初回ゲストとしてもご登壇いただいた、小説家のミン・ジヒョンさんと、翻訳者の加藤慧さんです。

前作『僕の狂ったフェミ彼女』(イーストプレス、2022年)では、韓国発のフェミニズム小説として大きな話題を集めましたが、最新作『私の最高の彼氏とその彼女』(イーストプレス、2023年)では、一対一の恋愛にとらわれない「オープン・リレーションシップ」という新たな関係性のあり方をテーマに、最善の恋愛を模索する主人公の歩みが描かれます。

相手を独占する／されることこそが愛情の証であるとする価値観もあるかもしれません。シェアハウス、シェアオフィス、カーシェアなどなど、シェア(共有)という言葉が時代のキーワードとも呼べるいま、恋人をもシェアすることは果たして可能なのでしょうか。

「前作は現実恋愛の絶望編、新作は希望編を書こうとした」と語るミン・ジヒョンさん。恋愛における対等な関係や理想的なあり方を、本作を通して語り合ってみたいと思います。異なる意見を聞き、異なる文化を知る。そんな対話をはじめると準備運動としての異聞異文トークへ、ぜひご参加ください。

2023.12.26(火) 18:30-20:00(18:15 開場)

終演後、サイン会開催!

書籍を持参いただくか、会場でご購入下さい

会場:even(仙台フォーラス7F)

ご予約は
こちらから!



ゲスト | ミン・ジヒョン、加藤 慧

司 会 | 長内綾子(企画者/Survivart)

参加費 | 1000円(会場受付にてお支払いください)

定 員 | 60名(定員に達し次第、締切)

予 約 | 右のQRコードよりお申し込み下さい

主 催: even

協 力: 東北日韓友好交流連合会(TOFA)

◎出演者略歴

ミン・ジヒョン

1986年、韓国生まれ。西江(ソガン)大学校で国文学と新聞放送学、日本学を学ぶ。2008年、日本に交換留学した際には東北大学の学友会映画部に所属し、自主映画『あんにょん、サヨナラ』を制作。韓国芸術総合学校の映像院映画科大学院では劇映画シナリオを専攻した。2015年「大韓民国ストーリー公募展」で優秀賞を受賞した。2019年テレビドラマ『レバレッジ 最高の詐欺師たち』の脚本を執筆。同年に発表したフェミニズム恋愛小説『僕の狂ったフェミ彼女』は2022年に邦訳され、多くの読者の共感を得た。その後、2022年にアンソロジー『モダン・テイル(モダン・テール)』に参加し、2023年4月には初のSF長編小説『『망각하는 자에게 축복을(忘却する者へ祝福を)』を発表。十代の頃、ハリウッドのロマンティック・コメディ映画の大ファンだった。今は、当時憧れを抱いていた世界が何を意味するかを知っている。まさにそれが理由で、21世紀の韓国を舞台にした恋愛に、依然として強い関心を持っている。

加藤 慧(かとう・けい)

1986年、仙台市生まれ。韓国語講師・韓日翻訳者。東北大学工学部卒、同大学院博士課程科目修了退学。大学院在学中に漢陽大学大学院に交換留学し、韓国建築史を学ぶ。現在はオンラインで韓国語レッスンを行うほか、仙台市内の大学で韓国・朝鮮語の授業を担当中。訳書にミン・ジヒョン『僕の狂ったフェミ彼女』(イースト・プレス)、共訳書にアントイ『なかなかな今日 ほどほどに生きても、それなりに素敵な毎日だから。』(朝日新聞出版)がある。

長内綾子(おさない・あやこ)

1976年、北海道生まれ。武蔵野美術大学建築学科卒。2004年にアーティストの岩井優らとSurvivart(サバイバー)を設立し、若手アーティストの展覧会やトークイベントを多数開催。その後も、国内外でのプロジェクト、展覧会等に様々な形で携わる。2011年11月、東日本大震災を機に仙台へ移住。2012年から2022年3月まで、中小企業とクリエイターを対象とした仙台市経済局の支援事業「So-So-LAB.(旧・どうほくあきんどでざいん塾)」で、事業の企画立案および運営に従事。現代アートとビジネスの両方の現場で、問い合わせを立て応答を引き出す場の設計、およびキュレーションを行っている。



even | 異聞 | 異文 | イーブン

〒980-8546

宮城県仙台市青葉区一番町3-11-15

仙台フォーラス7階

TEL : 022-796-3308

mail : info@even-sendai.com

URL : http://even-sendai.com/

<交通案内>

JR | 仙台駅より徒歩15分

地下鉄 | 南北線 広瀬通駅 西4出口より徒歩1分

東西線 青葉通一番町駅 北1出口より徒歩4分

車 | 駐車場は近隣コインパーキングをご利用ください

